

2024年4月 開催決定！

企画展「新種はっけん！展」

うちの矢原館長 新種121種 はっけんしました！



子どもの頃から植物に興味を持ち、郷里の糸島に自生している植物を片端から調べるうちに、図鑑に載っていない植物があることに気づいた矢原少年。そのまま研究の道を突き進み、2020年以降日本国内を北海道から沖縄まで調査して歩き、121種の新種をはっけん！そんな福岡市科学館の矢原館長が2023年、植物の新種についての論文を執筆しました。

本展では、館長がどのようにしてはっけんに至ったのかを館長独自の視点で紹介します。会場ではパネル展示だけでなく「館長へ質問」コーナーや新種植物ぬりえ、新種はっけんビンゴなど楽しい企画も実施します。期間中、館長と一緒に新種植物を観察するフィールドワークやサイエンスカフェ「館長新種発見伝」も開催。

様々な体験を通して植物探求の面白さを感じてください。



矢原徹一 略歴

1954年福岡県生まれ。京都大学理学部卒。東京大学助手～助教授を経て1994年より九州大学教授、2020年3月に退職。同年10月より福岡市科学館館長。専門は生態学、進化生物学、持続可能性科学。



はっけん！した新種の一例

会 期：2024年4月26日（金）～2024年5月26日（日）
時 間：9時30分～21時30分
場 所：福岡市科学館 5階オープンラボ
休館日：毎週火曜日（4/30は開館）
料 金：無料



しん しゅ 新種 はっけん展

入場無料

2024
4/26 金
-5/26 日

福岡市科学館
5階オープンラボ

なぜこんなにたくさんの
新種をはっけんできたの？
館長には特殊能力が
あるの？新種はっけん
のヒミツに迫る！



**ヒミツはっけん！
館長の目**

素人目にはまったく違
いがわからない新種を
見分けることができる

**ヒミツはっけん！
館長のハート**

館長は子どもの頃、昆虫展に連れて
行ってもらった時、半日その場を離れ
なかった

**ヒミツはっけん！
DNA鑑定技術**

新種かどうかの科学的裏付けには館長がリーダー
を務めたプロジェクトで陶山教授(東北大学)が開発
した技術を使っている

**ヒミツはっけん！
館長の足**

採集した虫を調べ
昆虫標本をつくった
幼稚園児時代

**ヒミツはっけん！
館長の足**

日本国内を北海道から
沖縄まで調査して歩き、
121種の新種をはっけんした

木登りも
お手の物！

詳細はこちら

※イベントの詳細はHPでご確認ください

植物さがしが楽しくなるイベント開催

新種はっけんビンゴ
期間中の土日開催
10:00-16:00

会場でビンゴカードを受け
取って館内のあちこちにある
新種植物の写真をはっけん
しに行こう!2列以上揃ったら
オリジナル缶バッジがもらえ
るよ。

※画像はイメージです

フィールドワーク
**「矢原館長と舞鶴公園へ
新種をさがしに行こう」**
4月27日土

新種ってどうやってみつけ
るの?館長と一緒に舞鶴
公園を歩きながら新種
はっけん!を体験してみよう。

※雨天の場合、
翌日28日(日)に延期

サイエンスカフェ
「館長新種発見伝」
5月18日土

館長が新種はっけん!す
るまでのアレコレをお話し
します。当日は館長に直接
質問もできます。
植物研究に興味湧いて
きたあなたは是非!

うちの矢原館長が新種121種はっけんしました!